

■■ 平成 29 年 10 月 17 日 (火) ■■

～ 第 33 回 交通安全たまねぎキャンペーン ～



栄東地区では、交通安全を願い、毎年この時期に、東区名産の玉ねぎをドライバーや道行く市民に配布する「交通安全たまねぎキャンペーン」を実施しています。

栄東連合町内会（会長：永淵 宏）と同地区の交通安全運動推進委員会（会長：阿知良 茂）が主催。

この啓発活動も今年で 33 回目。すっかり栄東地区の秋の風物詩となりました。

今回用意された玉ねぎは、栄東連合町内会顧問の氏家謹一さんが心を込めて育成し、収穫したもの。当日の午前中に、連合町内会役員が玉ねぎの袋詰めを行い、午後 2 時から、町内会役員や交通安全指導員、交通安全母の会のメンバーなどが、地下鉄東豊線栄町駅周辺で歩行者やドライバーにたまねぎを配りながら交通安全の啓発を行い、東警察署長や東区市民部長も表敬に訪れました。



また、日の丸保育園の園児が黄旗を手に「交通安全お願いします。」と可愛い声で呼びかけ、通行人の心をなごませる街頭啓発となりました。(参加者約 120 名) 用意した約 500 袋の玉ねぎは、あっという間に底をつきました。

キャンペーン終了後、会場を日の丸会館に移し「交通安全教室」を開催。冒頭に、交通安全意識の高揚と安全安心な地域社会の実現に多大な貢献をされたとして、このキャンペーンの開催当初から、玉ねぎを提供

された氏家さんに、東警察署長から感謝状が贈呈されました。

その後、東警察署の石橋交通第一課長から交通安全のご講話をいただき、更に東区交通安全運動推進委員会から寸劇を公演していただきました。

寸劇では笑点の大喜利などをテーマに、楽しく愉快なお話を披露していただき、参加者の笑い声が絶えない交通安全教室となりました。(参加者約 80 名)

第 33 回 栄東地区交通安全教室



■■ 平成29年10月13日（金） ■■

～ 特殊詐欺被害防止の啓発活動 ～

オレオレ詐欺をはじめとする「特殊詐欺」は、架空請求、還付金詐欺、融資保証金詐欺と、その手口も多種多様です。

高齢者方に対し、銀行職員を名乗る男から「通帳が他人に使われている」などと電話があるなど、手法も巧妙化しています。



こうした特殊詐欺被害を防止するため、栄東連合町

内会では防火防犯部と女性部が、年金支給日の13日に北洋銀行栄町支店前で街頭啓発を行いました。

銀行に訪れる高齢者を中心に「振り込め詐欺にご注意ください!」と呼びかけながら、啓発用品を配布し注意喚起を促しました。



■■ 平成29年10月16日（月） ■■

～ 街頭防火キャンペーン ～



10月15日（日）から31日（火）までの17日間、全市一斉に「秋の火災予防運動」が実施されました。

栄東地区では、ザ・ビッグエクスプレス栄町店に防火委員や町内会役員、消防職団員、栄町ひのまる少年消防クラブ員が集まり「街頭防火キャンペーン」を行いました。

栄東ひのまる少年消防クラブ員が拍子木（ひょうしぎ）を打ち鳴らし、それに合わせて皆で「火の用心」と大きな声で呼びかけながら地下鉄東豊線栄町駅周辺を歩いた後、店の出入口付近で買い物客や道行く市民に啓発ティッシュを配布し火災予防を呼びかけました。

放火されることのないよう、ごみ出しのルールを守るとともに、家の周りの整理整頓に努めることが大切です。

また、これからの季節はストーブなどの暖房器具による火災の多発が懸念されますので、

器具の点検や周囲の整理整頓に努め、「火災のない安全安心なまち、笑顔あふれるまち」にしましょう。

